



ひだまり 4年生

吉永第一小学校
4年部 学年だより
夏休み号

健康に！ 安全に！ たくましさを身に付ける夏休みに

4年生としての活動が早くも3ヵ月が経ちました。4月当初はまだ幼さが見られていた子供たちですが、授業、休み時間、清掃活動、係活動、様々な行事を通して、友達と関わりながら一生懸命に活動してきたことで、精神的な成長を感じます。現在の子供たちの表情には、たくましさを感じるようになりました。

いよいよ、7月22日(木)から、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。1か月に渡る長いお休みですので、健康や安全に配慮しながら、学校に通っているときには経験できないことを体験し、より一層心も体もたくましくなることを願っています。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

集金振替日

8月5日(木)に7,500円振替があります。口座から引き落としができるよう、ご確認ください。再振替日は8月16日(月)です。

8月末の行事予定

8/26(木) 朝礼 3時間授業 給食なし
8/27(金) 特5日課 お弁当の日
8/30(月) 4年生発育測定

※9月の行事予定は、8月末発行「学年だより9月号」でお伝えします。



夏休みも交通安全に対する意識を

放課後や休日に自転車を利用しているという話を耳にします。自転車に乗るようになってから、次のような運転をしていた子がいるそうです。

- ・一時停止の場所でしっかり停止せずに、横断したり曲がったりする。
- ・ヘルメットをかぶらずに乗っている。
- ・自転車に乗っている状態でおにごっこをしたりレースをしたりする。



どれも事故につながる可能性があることです。夏休み中は、時間が多くあるので、いつもより行動範囲が広がることでしょう。自転車走行には十分に気を付けるよう、声掛けをお願いします。

安全のため、次の場所での自転車の走行は禁止しております。

根方街道、沼津線(ただし歩道のみ運転可)、県道富士・富士宮・由比線、三中東側坂道



気持ちのいいスタートを切るために！

★ 夏休み中に、以下の物の手入れや補充等をお願いいたします。破損しているものを使っているために思うように学習が進まなかったり、自分の物がなくなって友達から借り続けていたりする様子が見られます。お子さんの持ち物をご確認ください。また、全ての持ち物に記名をお願いします。

筆箱の中身（えんぴつや赤青えんぴつ、消しゴム、線引き等）

授業で使う道具（下敷き、三角定規2つセット、コンパス、分度器）

道具箱の中身（クーピーや色鉛筆、クレヨン、のり、セロハンテープ、はさみ等）

鍵盤ハーモニカのホースとリコーダーの洗浄 ガーゼの洗濯

絵の具セットの中身(筆、絵の具チューブ、雑巾等)

習字セットの中身(筆、下敷き、半紙、墨汁等)

チェアカバー、道具箱、給食着などの破損

★ 夏休み前に様々な健康診断が行われました。学校から治療の勧めをお渡ししてある場合や、気になる症状がある場合などは、比較的時間に余裕のある夏休みに受診をお願いします。



★ 家庭や地域で過ごす機会が多くなる夏休みにも、社会のルールや吉永第一小学校のきまりを守ることができるよう、ご家庭でもお話してください。お子さんの活動範囲は、年々広がります。普段は出会うことが少ない危険な場面に遭遇する確率も高くなると予想されます。とっさの場面でどのような行動をとればよいのか、様々な場面を想定して常日頃ご家族で話題にさせていただけるとよいと思います。

★ 夏休み中は生活リズムを崩しがちです。一定の規則正しい生活を心掛けるようご家庭でもご指導ください。また、子供は携帯電話やスマホ、ゲーム機を、夜9時以降は使用しないというのが富士市のルールですので、それに準じたご指導をお願いいたします。

学んだことの復習・いつもはできないチャレンジを！



夏休み中には、これまでに学んだことがらを正しく身に付けてこれからの学習に生かしていくことができるよう、復習に取り組んでほしいと思います。また、時間を掛けて作品を作ったり、本を読んで感じたことや生活を通して感じていることを文章にしたり、興味があることを追究してまとめたりするのもにも絶好の機会です。夏休みの課題は、以下の通りです。

〈夏休みの課題〉

1 「夏にパワーアップ」

- ・ 答えを配付いたします。保護者の方に丸付けをお願いいたします。間違っているところは消さずに赤で直すようにご指導ください。

2 算数プリント 漢字プリント

- ・ 学んだことを忘れないために、夏休み中も復習に取り組む機会を設けたいと考え、プリントを用意しました。最も基本的な問題を入れてあります。解答（場合によっては解答例）を配付するので、保護者の方に丸付けをお願いいたします。間違っているところはすぐに直すようにしてください。夏休み明けにプリントのテストを行います。自信を持ってテストに臨めるように学習できるとよいです。

3 読書感想文

夏休みは、読書をする時間を普段よりも生み出しやすい時です。読書を通して得た感動を文章に表現することに、チャレンジしてほしいと思います。応募に関する事項は以下の通りです。

★対象図書は以下の2種です。

◎課題読書…次頁をご覧ください。

◎自由読書…自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

※対象とならないもの…教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書。

★字数

400字詰め原稿用紙を配付します。3枚(1200字)以内でまとめます。

★読書感想文を書く際のヒントを、次頁に載せました。参考にしてください。

4 リコーダーと歌をタブレットで撮影し提出

- ・ リコーダー（でばやし、歌の虹）から1曲を選び練習する。
- ・ 歌（花束をあなたに、いいことありそう、歌の虹、まきばの朝）から1曲を選び練習する。
- ・ できるようになったらロイロノートの音楽フォルダを選択し、カメラで動画を撮影する。提出箱に提出したら完了です。リコーダーと歌の提出箱を分けてありますので、ご注意ください。Wi-fiの環境が整っていない方はカメラで撮影をし、夏休み明けに提出します。

5 読書感想文のほかに作品募集一覧表の中から1作品

- ・ これから子供たちに配付する「作品募集一覧表」に、様々な課題が掲載されています。その中から1つ選び、取り組むようにと指導します。お子さんの思いを聴き、お力添えください。
- ・ 余裕があるようでしたら、2つめ、3つめを選び、取り組ませてください。

課題図書を紹介



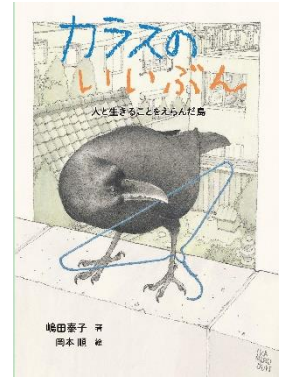
『わたしたちのカメムシずかん』（福音館書店）



『ゆりの木荘の子どもたち』（講談社）



『ぼくのあいぼうはカモノハシ』（徳間書店）



『カラスのいいぶん』（童心社）

「どんな本を読めばいいんだろう？」と思っている人へのヒント

思いっきり楽しめたり、自分を見つめなおしたり、新しいことを教えられたり……。自分の心を突き動かしてくれる本が、その人にとっての「良い本」だといえます。自分に合った、心を動かされる本を探してみましょう。迷ったら、自分のことをよく知っている人、たとえば家族や担任の先生、教科の先生に相談してみましょう。「本の専門家」の学校図書館の先生に相談してもいいでしょう。友だちと紹介し合うのもいいですね。

「何をどう書けばいいのかな？」と思っている人へのヒント

本を読んで自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考えましょう。そしてもう一度本を読んでみましょう。自分の生き方や経験と本の世界とを照らし合わせると、いろいろなことが見えてきます。感じたこと、思ったこと、連想したことなどを忘れないうちに全部メモしておきましょう。そうしたら、順番を入れ替えたり内容を補ったりして、どう書けば自分の心の動きにぴったりするか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。先生や家の人と相談してみるのもいいでしょう。そうするうちに何をどう書けばいいのか、自分が一番言いたいことは何なのかがはっきりしてきます。書き終わった時には、それまでとはどこか少し違った自分になっていることに気づくはず
～全国学校図書館協議会ホームページより引用～

8月26日(木) たくましく成長した笑顔を待っています

夏休み終了は8月25日(水)です。8月26日(木)から、学校生活が再開します。

【予定】朝礼

- ①学活 楽しかった夏休み
- ②国語 漢字復習テスト
- ③算数 夏休み前の学習復習テスト

11:30下校

※給食・お弁当なし



【持ち物】

- ①上靴
- ②防災頭巾
- ③夏休みの課題
- ④筆記用具
- ⑤ぞうきん2枚
- ⑥そのほか、荷物の量によって、持てる範囲で
(道具箱、チェアカバー、
鍵盤ハーモニカ等)